

みんなの行動が「まち」をつくる！
将来の「まち」の姿はあなたの行動で変わる！



大野市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

カードゲームでまちづくりを体験

ちほう そうせい SDGs de 地方創生

【対象者】 高校生以上の方(中学生以下は保護者同伴)

【定員】 6名~48名

【所要時間】 約3時間

【講師】 市政策推進課 千京
(公認ファシリテーター)

学校の授業や社員研修などで、
楽しくSDGsについて学びませんか？



----- ゲームについて -----

- 会場は一つの「まち」で、参加者は「行政職員」と「住民」の役割のグループに分かれます。
 - 各役割に応じて個人の志(ゴール)が設定されています。
 - 「お金」や「資源」を使って、「プロジェクト」カードに書かれたまちづくりのための活動を実行していきます。
 - まちの状況は、「人口」「経済」「環境」「暮らし」という4つの指標で表されます。
 - プロジェクトを実行することにより変化するまちの状況の中で、個人の目標を達成することを目指します。
- ※ゲームのほか、スライドによる説明やグループでの意見交換も行います。

----- SDGsとは -----

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsは、2015年9月に国連が決めました。世界には、貧困、人種差別、環境破壊など、さまざまな問題があります。この問題を解決するために、「誰一人取り残さない」という考え方のもと、国際連合(国連)加盟193カ国が2030年までの達成を目指すことを宣言しました。

市のまちづくりの最上位計画である「第六次大野市総合計画」では、目指す10年後の将来像を「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」と定め、SDGsの考えを取り入れています。

----- 問合わせ・申し込み先 -----

大野市役所 政策推進課

TEL 0779-64-4824 FAX 0779-65-8371

mail seisaku@city.fukui-ono.lg.jp

申込フォーム

